



た ま し ょ う こ
玉小っ子

<http://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-e/>

令和3年度 玉村小学校
学校だより 第22号
2021年12月15日発行

2学期もあと1週間となりました。気温も下がり、寒い北風が吹く日も多くなっています。体調の管理に気を付けて、最後まで元気に過ごせるようにしましょう。

玉小音楽祭を限定配信します

11月22日から12月14日まで、玉小音楽祭として、音楽の授業で練習してきたクラスの合奏を給食の時間に流しました。かわいらしい低学年の合奏から、難しいリズムやメロディーを奏でる高学年の合奏まで、どの学年も聴きごたえのある合奏でした。例年だと体育館で発表し保護者の方にも公開していましたが、コロナ禍のため実施できませんでした。そこで、せっかく練習して創りあげてきた合奏なので、保護者向けにyou tube限定配信をしたいと思います。URLを添付して、楽メで流します。このURLを知っている人しか見ることができません。1日1学年を目安に配信する予定です。

なお、配信は個人として楽しむだけとして、SNS等に投稿したり、URLを他人に教えたりすることは絶対にしないでください。

1月16日までの期限付きの公開としたいと思います。



玉小人権週間を終えて

人権週間の間、人権にかかわる授業を行ったり、DVDを視聴したり、人権カルタをしたりして、各クラスで人権に関する学習をしました。また、代表委員会でも、あいさつ運動や赤い羽根募金など、人権週間と関わらせて活動しました。

4～6年生では人権標語をつくり、12月10日の人権集会でクラスの中から1つずつ発表してもらいました。1～3年生では、「ありがとうの木」をつくりました。「ありがとう



の木」にはまわりの人への感謝のメッセージが書かれた葉っぱが繁っています。標語や「ありがとうの木」は廊下や多目的ホールなど、みんなが見られる場所に掲示してあります。

人権週間は1つのきっかけです。これからも、自分でできそうなことを行って、一人一人を大事できるように行動できるといいですね。

夢を叶えるために～玉小のキャリア教育～

近年、小学校においても「キャリア教育」が大切だと言われています。キャリア教育とは、一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育です。簡単に言うと、将来、社会の中で職業をもって自分で生きていくために必要な力を身に付けていくための教育です。

必要な力とは、どんな力なのでしょう？ 分かりやすくいうと ①人の気持ちを理解したり、相手の立場を考えて行動したりする「人とかかわる力」 ②自分のよさに気づいたり、個性を発揮して活動したりする「自分をみつめる力」 ③生活や学習の課題に気づき解決していこうする「やりぬく力」 ④将来の夢や希望をもち、実現に向けて努力する「かなえる力」 の4つです。

この4つの力は、「キャリア教育」という特定の教科があるわけではなく、毎日の生活や学習の中で、身に付けていくものです。授業はもちろんのこと、当番活動や係・委員会活動、行事など、学校生活の全てがキャリア教育の場となります。

キャリア教育で大切なことは、家庭と連携していくことです。なぜなら、身近な人（親や兄弟など）は、人生の先輩だからです。例えば、「お家の人は、小学校生の頃どんな夢をもっていたのかな？」「どんなことを頑張っていたのかな？」と知ること、自分のことを考えるきっかけとなります。自分の夢をお家の人に励ましてもらうことで、夢を叶えていこうとする意欲にもつながります。自分の一番の応援団は、家族です。



また、家族の一員としてお手伝いを行い、それを認められ感謝されることで、働くことの意義を実感できるかもしれません。家庭もまた、キャリア教育の場でもあります。

玉小では、11月に家の人に小学校の頃の夢や頑張っていたことをインタビューをするという課題を全校で取り組みました。子どもたちの感想では、「母のように、決めたことは最後まであきらめずにやることは大切だと思った」「父のもっていた夢が、私と少し似ていておどろいた」「昔のことを聞いて新鮮な感じがした」「頑張ったことや得意だったことが大人になっても役立っていると感じた」・・・など、この活動が夢を叶えていこうとする意欲や自分のことを考えていくきっかけになっていることが分かります。



冬休みには、自分の将来の夢について考えてもらう予定です。ご家庭で過ごす時間も多いため、家族でも話題にしてみてください。

玉小のホームページ

<http://www.town.tamamura.ed.jp/tamamura-e/>

日々の学校生活を紹介しています。

QRコード

